第12回議会報告会を開催

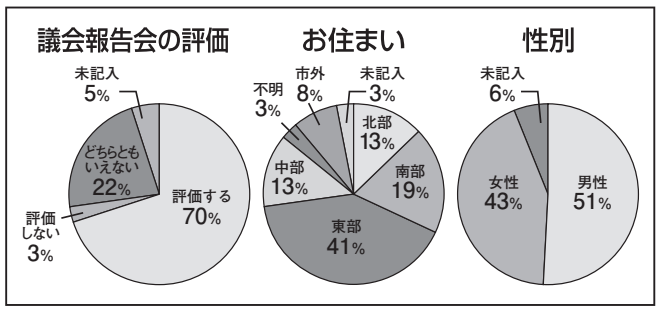
平成28年5月14日(土)、15日(日)の両日、第12回議会報告会を開催しました。今回は、両日併せ57名の皆さまにご参加いただき、誠にありがとうございました。

今回の議会報告会は、常任委員会ごとの班分けとなり、各班が事前に定めたテーマについてそれぞれ報告し、報告後はご参加いただいた皆さまとの意見交換を行いました。

この議会報告会でいただいた多くのご意見は、今後の議会活動の中で貴重な資料として生かしてまいります。

今後ともより多くの皆さまに議会報告会に参加していただけるよう工夫してまいります。

（※ホームページにおいて各班より提出された報告書・参加者アンケートの詳細が全て閲覧できます。）



1班 総務委員会（南流山センター）

【参加人数】 11人
【会場】 南流山センター
【テーマ】
・南部地域を中心とした諸課題について

【主な意見とその回答】

Q. 企業誘致は昼間人口を増す政策が必要です。

A. 南部地域は企業誘致、自然利用などで可能性がある地域なので、今後の課題として検討をします。

Q. 道路の段差解消に計画段階から取り組むなど、障がい者などに優しいまちづくりを求めます。

A. 障害者差別解消法が制定されており、議会からも具体策を求めます。

Q. 横断歩道の整備が遅れています。ごみステーションの設置を5区画以上販売する業者以外にも指導して下さい。

A. 横断歩道は課題と受けとめ解決を目指します。ごみステーションは広い道路には設置できないわけではなく、行政への働きかけを行います。

Q. キッコーマンアリーナの費用対効果の議会でのチェック、また利用者への公平な対応、料金の適正な設定を求めます。

A. 費用対効果はチェックしていきます。利用料はコートの分割利用を可能にするなどの提案もしました。公平な対応も含め今後も行政と管理者に働きかけていきます。

Q. 地域支え合い活動推進条例は災害弱者対策を重視して下さい。

A. 条例制定がゴールではなく適宜改正することを確認しています。災害対策基本法に沿ったものとするべく取り組みます。

2班 教育福祉委員会（おおたかの森センター）

【参加人数】 21人
【会場】 おおたかの森センター
【テーマ】
・流山の子育て環境に関する課題提起

【主な意見とその回答】

Q. 発達障がいについて特別支援の連携協議会を7年間実施していますが、このような意見交換につながったことがありません。専門家に耳を傾ける意識はありませんか。

A. 是非伺いたいです。議員になって子育ての悩みを抱えている多くの方にお問い合わせいただくようになり、専門家にアドバイスを頂きたいと思っていました。

A. 個々には、様々な機会で勉強し、つばさ学園など、様々な障がい者支援施設にも視察に行き、環境の確認をしていますが、地元の第一線を担っている方の意見は聞いていなかったのは反省点です。今後はご意見を伺って勉強して政策提案もしたいので、是非ご協力をお願いします。

A. 発達障がいをテーマとして取り上げた経験はありますが、皆さまに伝わっていなかったのは努力不足です。関西では発達障がいで補助教員を付けることに国の補助金を使いますが、関東では英語教員を増強するなど学力向上を目的として予算を使う傾向が強いです。関西は発達障がいに対し様々なセンターが作られ、補助教員も潤沢ですが関東においても国からの予算を学力増強以外にも使っていく必要があります。

3班 市民経済委員会（東部公民館）

【参加人数】 17人
【会場】 東部公民館
【テーマ】
・農業振興資金融資制度の制定について
・各議員の一般質問から

【主な意見とその回答】

Q. 農業振興資金融資制度利子補給について、利用者にとっては実質金利ゼロと考えて良いですか。

A. その通りです。

Q. 定年を迎えてから地域の活動に参加するのではなく、小中学生の頃から地域の活動に参加できるような働きかけが重要ではありませんか。

A. 小中学生は流山市内で生活することがほとんどで、高校生、大学生、社会人と年齢を重ねるにつれて市外で生活する時間が増えてくるため、小中学生から地域の活動に参加できるような働きかけは重要と考えています。

Q. 環境対策のような全市に関わる案件については、会派の枠にこだわらず勉強会などをやると良いのではありませんか。

A. 委員会として視察や、講師を招いての勉強会を実施しています。

Q. 流山市よりも北千住の方が、保育士の賃金が月額10万円ほど高いです。流山市も保育士の賃金を上げてはどうですか。

A. 国でルールが決まっており、市独自での変更は難しいです。現在、住居の提供や、学費の貸付などで対策しています。

Q. 議場で傍聴者から議員の顔が見えるように配置を変えてほしいです。

A. 現状の議場の構造上、非常に難しいです。

4班 都市建設委員会（東深井福祉会館）

【参加人数】 8人
【会場】 東深井福祉会館
【テーマ】
・交通安全について
・消防・防災について

【主な意見とその回答】

Q. 東深井地区、特に流山街道で右折レーンのない東深井交差点、運河交番近くの感応式駒形神社前交差点および運河水辺公園の側道など問題ある交通安全対策について調査・検討されていますか。

A. 昔から運河橋の周辺は混雑しましたが、有料道路の無料化以降、周辺・東深井交差点などの交通状況に変化が出ています。第三物流センターの完成予定の平成31年を目途に、周辺地域の方の知恵をお借りして再構築するのが良いと思います。

Q. 大正12年に関東大震災がありましたが、市として当時の状況をつかんでいますか。震災が来るという事を前提に、議員として議会として具体的な行動を望みます。

A. 流山市全域を考えるのが議員の任務でしょう。自主的に司令塔になりなさいと言う激励・要望として受け取ります。

Q. 防災備蓄の件、例えば東深井福祉会館には何が備蓄されていますか。

A. 手持ち資料がありませんので、東深井福祉会館をはじめ市内小中学校の備蓄倉庫にある備蓄品の詳細については市のホームページでご確認ください。（参考）東深井福祉会館には備蓄なし。詳細は、市のホームページ→くらしの情報→防災→備蓄→流山市防災備蓄品一覧表。